

事務事業チェックシート

事務事業No 事業名  
468 都市公園等管理事業

[長期総合計画]

分野別目標	2	住みたいと選ばれる魅力があふれるまち
政策	3	魅力ある都市景観の創出
施策	2	都市緑化・都市美化の推進
取組方針	2	都市公園等の充実

事業種別	継続	
事業期間	～	
事業実施の根拠法令	都市公園法第2条の3	
関連個別計画		
担当課・担当課長 (Tel)	公園緑地課	西上 和久 (435-1076)
関連課		

[事業基本情報]

事業区分(1)	事業経費		管理経費	○
	その他			
事業区分(2)	自治事務	○	法定受託事務	
	その他			
会計・ 予算区分	会計	一般会計		
	款	土木費		
	項	公園費		
	目	公園管理費		
	大 事 業	公園管理事業		
事 項	都市公園等管理事業			

1 事業概要及び実施内容

事業概要	事業目的 (「誰・何」をどういう状態にする) ための事業か) 市民の憩いの場である都市公園、児童遊園等の改善、維持管理のための事業	事業内容 都市公園、児童遊園等の除草、樹木の剪定、施設・遊具等の修繕、公園内便所の汲取り、清掃等。				
	実施内容	平成26年度 各公園の除草、清掃、修繕等	平成27年度 各公園の除草、清掃、修繕等	平成28年度 各公園の除草、清掃、修繕等	平成29年度 各公園の除草、清掃、修繕等	平成30年度 各公園の除草、清掃、修繕等

2 事業コスト

事業費等 (千円)	平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度	
	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算
事業費	176,828	119,841	119,649	110,463	118,652	114,065	115,969		115,969	
伸び率 (%)	-	-	▲32.3%	▲7.8%	▲0.8%	3.3%	▲2.3%	▲100.0%	0.0%	-
人件費	正規職員	19,661	23,772	28,326	23,422	23,422	30,437	30,437	30,437	
	正規職員以外	1,005	11,442	12,165	10,744	10,744	11,779	15,405	15,405	
	小計	20,666	35,214	40,491	34,166	34,166	42,216	45,842	45,842	
国庫支出金	0	0	0	0	1,345	957	0	0	0	
県支出金	501	497	0	0	0	0	0	0	0	
市債	11,900	1,400	0	0	0	0	800	800	800	
その他	7,746	2,189	5,069	7,126	5,533	5,230	5,321	5,321	5,321	
一般財源 (税等)	156,681	115,755	114,580	103,337	111,774	107,878	109,848	109,848	109,848	
所要人数 (人)	正規職員	2.63	3.20	3.73	3.08	3.08	3.83	3.83	3.83	
	正規職員以外	0.48	6.04	6.04	5.04	5.04	6.02	6.02	6.02	
主な予算内訳	光熱水費19,279千円、所々修繕料30,255千円、手数料7,011千円、委託料全般46,506千円									

3 目標及び実績

活動指標	指標名	単位	目標値	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
				実績値	実績値	実績値	実績値	実績値
修繕件数	件	件	目標値					
			実績値	177	181	123		
			達成度 (%)					
市民1人あたりの公園面積	㎡/人	㎡/人	目標値	9.5	9.5	9.2	9.3	9.4
			実績値	9.09	9.15	9.16		
			達成度 (%)	95.7%	96.3%	99.5%		
有料施設貸出件数	件/年	件/年	目標値	1,500	1,500	1,685	1,700	
			実績値	1,824	1,546	1,689		
			達成度 (%)	121.6%	103.1%	100.2%		

4 事業の評価

評価基準					
[妥当性]事業のニーズはあるか	○	増加している		横ばい	減少している
[妥当性]事業手段は妥当か		現行の手段でよい	○	一部見直しが必要	見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か	○	市が行うべき		他の主体との協働も可能	市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要があるか		急いで取り組む	○	中長期的に取り組む	緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか	○	できる		あまりできない	できない
[有効性]成果目標はどの程度達成しているか	○	達成している(90%以上)		おおむね達成(70~90%未満)	達成していない(70%未満)
[有効性]上位施策への貢献度		重要かつ高い貢献度がある	○	一定の貢献度がある	貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか		できない	○	制約はあるが可能性はある	できる
[効率性]受益者負担の見直し	○	適正		負担は求められない	見直しが必要

5 今後の方向性 (担当課評価)

事業内容の方向性	充実			○	
	現状維持				
	縮小				
	廃止				
		ゼロ	縮小	現状維持	拡大
コスト投入の方向性					

担当課評価の根拠	管理公園の増加に伴い、事業内容の充実を図るためにはコストが拡大する傾向があるが、コストの現状を維持しつつ快適な都市公園等の充実に努める。
見直し・改善内容	管理公園の増加に伴い維持管理コストは増大するが、従来の対症療法型管理から予防保全型管理への転換を図り、ライフサイクルコストの縮減を図る。